

2010年3月 測器設置ツアーレポート(水・土砂流出担当by加藤)

三重サイト作業内容 3/17-18

調査メンバー:

加藤, 南光, テラマジ

調査日程:

3/17(水) 三重サイト作業

M4流域

- ・機材の運び上げ
- ・斜面プロット候補地見学
- * 案内by小杉先生, 野々田さん
- ・斜面プロット枠の固定と, 樹幹位置の簡易測量
- ・三角堰・貯水タンクの設置

3/18(木) 三重サイト作業

M4流域

- ・斜面プロット 流出受けの設置 2/3完了
- ・斜面プロット プロット壁の設置 80%完了(プロット上部壁と, 側壁の一部)
- ・SSサンプラーの修復

三重サイトの測器設置場所

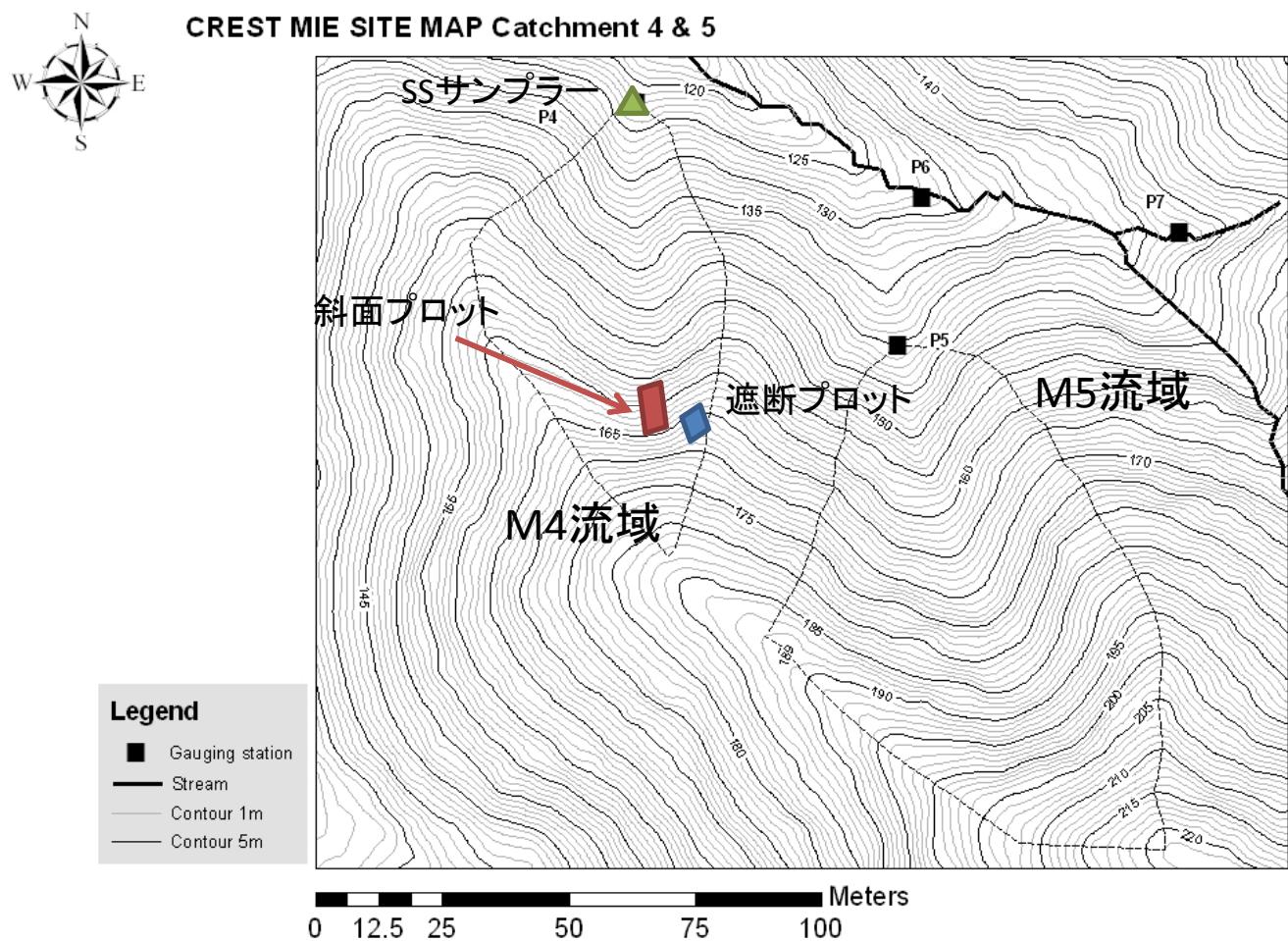


図1 三重サイト概略図

M4流域設置機材

斜面プロット
SSサンプラー
パーシャルフリューム(既設)
三角堰(京大チーム担当)

M5流域設置機材

SSサンプラー(既設)
パーシャルフリューム(既設)
三角堰(京大チーム担当)

三重サイトの設置作業内容

1. M4流域

1.1 斜面プロットの設置

小杉先生に選定していただいた候補地に、斜面プロット(幅4m×斜面長10m)を設置した。斜面プロット下端に表面流受けを設置し(2/3設置完了)，上部と側面に畦板でプロット壁を設けた(80%完了)。また、斜面プロットの下方に、表面流量観測用の三角堰と、200L貯水タンクを設置した(写真3参照)。

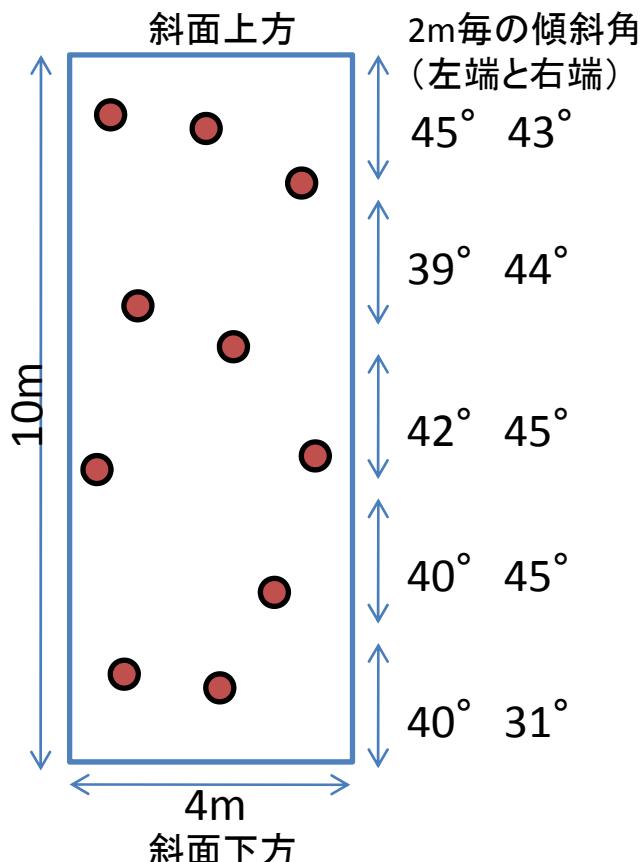


図2 斜面プロット内の樹幹の位置と傾斜角の分布
(ヒノキは10本、プロット中央は窪地でやや緩傾斜)



写真1 表面流受け



写真2 斜面プロット壁の概観



写真3 三角堰と貯水タンク

1.2 SSサンプラーの修復

土砂に埋没したSSサンプラーを掘り起こし、土砂を除去した。また、SSサンプラーを固定しているゴムバンドが劣化して破損していたため、新しいものに交換して台座に固定した。

次回調査時の作業内容

- (1) プロット枠(上側4m、側壁2mの取り付け)
→高さ35cmの畦板を土壤に埋め込み、木杭で固定する。
- (2) 表面流受けの取り付け
→表面流受けの1/3が未完。未設置部分に雨樋をジョイントでつなげ固定する。
- (3) 200L貯水タンクの取り付け
→タンク設置場所の整地と、土壤に単管を打ち込んで安定化させる。
- (4) 流出受け、三角堰、200L貯水タンクの連結
→雨樋、ホースでそれぞれを連結する。漏水のチェックも行う。

2010年4月に予定している作業内容 まとめ

日程(3/26現在の希望)

2010年4月26-27日頃 愛知サイト測器設置作業

2010年4月28-29日頃 三重サイト測器設置作業

調査メンバー

加藤, 南光, 野口(学部4年生)

どちらのサイトも、予定作業内容は表面流出斜面プロットの設置

具体的な作業内容

1. プロット隔壁の取り付け
→畦板を土壤に差し込み、木杭で固定
2. 流出受けの取り付け(三重サイトのみ)
3. 流出受けと三角堰・貯水タンクの接続
→流出受けから三角堰に雨樋を渡して、流出水を三角堰・貯水タンクに導水
→水位計の取り付け

新年度予算で購入したい物品

- ・雨樋(流出受けと三角堰の接続用) 6本 ¥9,000
- ・木杭(各サイト30本ずつ:斜面プロット周りの足場確保用) 180本 ¥14,000
- ・スコップ 2本 ¥2,600